

図書室だよりにきてぶらり

来ぶらり

らいぶらり

秋号

今金町民センター図書室
〒049-4308
瀬棚郡今金町字今金68
TEL&FAX 0137-82-2822
第35号 2022.9.16 発行



10月27日～11月7日は読書週間です。ゆっくり本を開いてみませんか？どんな本を読みたいか、気軽に司書におたずねください。

2022年度 今金町民センター図書室利用案内

開室日	休室日
水・木曜日 13:00～20:00	月・火曜日
金曜日 13:00～17:00	年末年始
土・日曜日 9:00～17:00 (12:00～13:00は閉室)	※火～日曜日の閉室時の本の返却は1階事務室でも行えます。総合体育館入口の返却ポストもご利用ください。

☆子育て応援！ちびっこおはなし会&出張貸出☆

10月11日(火) 午前10時～11時30分 総合体育館

乳幼児向けの絵本のおはなし会と出張貸出を行います。出張貸出では、絵本をはじめ、保護者向けの本も多数ご用意しています。ぜひ、ご来場ください。



おはなし会が始まるよ！
「おはなしころりん」
11月12日(土)
英語deおはなし会
12月10日(土)クリスマス会

移動図書館車ブッコン運行予定日
10月4日・11月1日・12月6日

※日程が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2022・第76回 読書週間
10/27～11/9
この一冊に、ありがとう

家読(うちどく)4コマまんが ※家読とは…家族で読書習慣を共有し絆を深める活動



今金町生涯学習情報誌 いまナビ

～学びの“今”をナビゲートする～ 第26号

令和四年 九月十六日

発行日:令和4年9月16日
発行:今金町教育委員会
編集:社会教育グループ
〒049-4393
瀬棚郡今金町字今金48番地の1
TEL. 0137-82-3488
FAX.0137-82-3445

「今金町生涯学習情報誌いまナビ」は毎月の広報紙「広報いまかね」では掲載しきれない教育関係の記事をはじめ、所属団体の活動情報、教育関係委員のコラムを掲載し、町民の皆様へ教育関係事業の情報をお知らせするものです。年4回、町内全世帯向けに発行しています。どうぞご覧ください。

校歌プロジェクトにご協力ください

町教委では今年度から、廃校になった小中学校の校歌をプロの演奏で蘇らせ、後世に残す取り組みを行っています。かつて町内に最大11校の学校がありましたが、1980年代以降廃校が相次ぎ、現在の3校となって久しい状況です。校歌は校風をはじめ、教育精神、地域の景観や先人の開拓魂等が込められた貴重な資料であり、また地域住民にとっては思い出が詰まった大切な宝物とも言えるものでしょう。しかし長い年月とともに校歌を正確に歌える人が少なくなっている状況です。

このたび、札幌のアンサンブルグループ「奏楽(そら)」の協力を得、校歌の再現に取り組んでいますが、資料として残されている楽譜だけでは正確な再現が難しいとされています。地域の皆さんが歌う音源があればそれが最も正確な資料となります。

現在、町教委職員と社会教育関係委員が地域を巡回し、音源資料を収集する活動を行っています。この活動にぜひご理解とご協力をお願いします。また、生涯学習に関して各地域でお困りのこと等ございましたら、この機会にぜひご相談ください。



【お問い合わせ】社会教育グループ(宮本)

▲中里地区の集会にて(9月)

今金っ子わくわくフェスティバル2022出店者大募集!

今年は会場を総合体育館とし「今金っ子わくわくフェスティバル2022」が行われます。子どもたちの学び力と生きる力(=人間力)を伸ばすため、芸術鑑賞・家読・親子のコミュニケーション方法など、家庭へのアプローチや学校の取組・プロジェクトチームの情報発信の場として、また保護者が楽しく子育てを語れる・学べる「親学」の場や親子のコミュニケーションを深めることを目的に実施します。募集内容はフリーマーケット、出店(但し感染症対策により今年度も飲食店についてはお断りさせていただきます)、体験型ワークショップなどです。お申し込みは下記QRコード、もしくは教育委員会までお願いします。

11月6日(日)
10:00～16:00(予定)
総合体育館

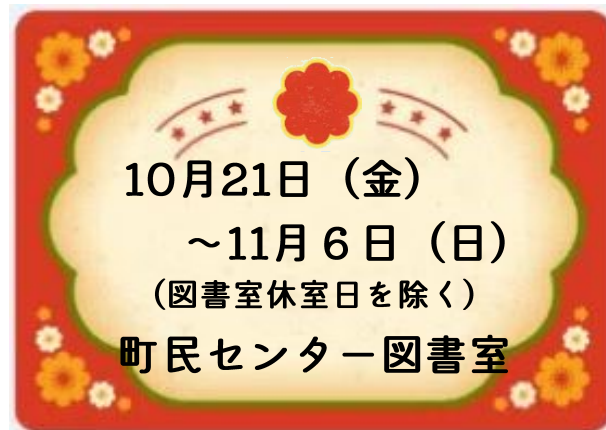
※時間帯については変更となる場合もございますので、予めご了承ください。



▲昨年のわくわくフェスティバル2021の様子

■ ~昭和時代へタイムスリップ~ 「懐かしの昭和」展

町民センター図書室では秋の読書週間（10/27～11/9）に合わせ、標記特別展を行います。昭和を彩った懐かしいコミック雑誌を中心に、昭和に関する様々なジャンルの本を北海道立図書館から借受し展示します。幅広い年齢層の皆さんに楽しんでいただける内容です。ご家族やお友達をお誘いの上ご来場ください。



■ 図書室に時代小説シリーズの寄贈がありました

町民センター図書室に多くの本の寄贈がありました。時代小説を中心としたラインナップとなっており、シリーズで楽しむことができます。図書室への寄贈をお考えの方は、まずは図書室にご連絡ください。よろしくお願いいたします。



コラム 私たちの町の図書室を覗いてみよう!!

教育委員会 ふな き めくみ 船木 恵 委員

「他人の不幸の上に自分の幸福を築いてはならない。他人の幸福の中にこそ、自分の幸福もあるのだ」

これは被爆77周年の平和記念式典にて、広島市長による平和宣言で引用されたロシアの文豪・トルストイが残した言葉です。日本では長らくの間、戦争はありませんが、今、この時代、同じ地球上で起こっている悲劇が、この瞬間に繰り返されていることも現実です。私たちは平和を願いながらも、戦火が鎮まる気配がないことに心が痛みます。



子どもたちがこの先何を感じ、自分たちの未来を創っていくのか……願わくばトルストイの言葉を胸に刻み、自分の意見をきちんと伝え、相手の命のことを思いやる心を持てるよう、本を通してでもたくさんの体験やメッセージに触れてほしいと思っています。

私たちの町の図書室には、未来を担う子どもたちにと、命や平和、夢をテーマにした本のコーナーがあります。これらの蔵書構成には、子どもたちを大切に思うこの町の姿勢をも知ることができる特色のひとつと感じています。

アットホーム感漂う町の図書室で貴重な一冊を手にしたいとしみじみ思う秋の始まりです。

社会教育委員だより 〈社教委員のつぶやき〉

社会教育委員によるコラムリレーを掲載しています!

<今金町社会教育委員会>

委員長 山崎 周一	副委員長 日置 勇馬
委員 久ヶ澤サユミ	委員 飯出 広行
委員 久慈 学	委員 水戸部明子
委員 和田 欣也	委員 安西 朋之

生徒達の成長と笑顔

やま ざき しゅう いち
委員長 山崎 周一 (自営業)



まだ全国的にコロナウイルスの収束が見通せない中、我慢の生活が続いています。そんな中でも、少しずつではありますが、今金町も様々な事業やイベントが開催され始めています。

その一つとして、6月に3年ぶりとなります第4回北渡島檜山4町地域連携推進事業「今金ミュージックサマースクール」が開催されました。今金町・八雲町・長万部町の中学校吹奏楽部の生徒達が、札幌交響楽団をはじめとするプロの先生方に教えていただく事業です。

コロナ禍の開催でご意見ご心配もいただきましたが、まず生徒達に経験と交流、思い出を作ってほしいと、教育委員会や学校、保護者のご協力、そしてできる限りの感染対策を講じて、なんとか無事終了しました。

今中の生徒達も全員初めての参加となり、緊張と期待で楽しくも真剣な表情を見ることができ、生徒達の成長を感じることができました。

本来であれば、町民の皆さんに学生の演奏やプロの講師の演奏を聴いていただきたいところでしたが、感染対策のために一般公開できなかったのが心残りです。しかし、コロナ禍でも必要な感染対策と規模を考えれば大丈夫だという、一つの前例になってくれれば良いと思いました。



今金町の底力

いい で ひろ ゆき
委員 飯出 広行 (今金高等養護学校長)



本年4月、「清流日本一の後志利別川が流れる自然豊かで、心温かく人間味あふれる地域コミュニティの町」、今金町に平成9年度に開校し、今年度で26年目を迎える北海道今金高等養護学校に着任しました。校長としての初任地をこの今金町で迎えることができ、大変うれしく思います。

着任後、今金オリエンテーション(今金歴史探訪!)、今金中学校体育祭、今金小学校運動会、種川小学校・種川連合自治会合同運動会、そして、町民体育祭や成人祭と、地域の行事に参加するうちに、どこか懐かしい思いのする居心地の良さを感じることができました。それはなぜか。前述の今金町の自然と人間によるものです。

8月、そんな今金町の自然に猛威を振るう大雨が襲いました。24時間降水量が観測史上最大の226ミリを記録し、住宅街の一部では一時大人の腰までつかるほどの冠水がありました。幸い人的被害はありませんでしたが、農業被害は甚大で、収穫時期を迎えていた「今金男しゃく」、ミニトマト、米などが水につかるなどの被害を受けました。被害に遭われた農家の方々の無念さを思うと察するに余りあります。お見舞い申し上げます。

社会教育委員としても、学校としてもできることは限られていますが、改めて地域とともに歩いていくという思いを強くしました。大好きな今金町の自然と人間は不滅です。今後さまざまな影響が出てくることと思いますが、「今金町の底力」で乗り越えていくことを確信しています。